



測量と私

奈良県 三輪測量設計事務所株式会社 岸 本 智 里

奈良県の中心部より少し北、のどかな田んぼと住宅の中に、私の勤務する『三輪測量設計事務所株式会社』があります。個人として、主人がこの地で事務所をはじめてから、ちょうど節目の10年目に入りました。

測量？・・・それは、交際を始めたばかりの私にとって、耳慣れない職業でした。

「ほんでそれって何測るん？」

と聞いた私。

「道でも田んぼでも山でも何でも測んねん。」

と主人。

そんな程度の説明で納得し、結婚してから早18年になります。その頃の私は、まさか自分が測量士になって働くなどということは、想像もしていませんでした。

それなのに何故、今このようなところに拙文を書いているのでしょうか？

それは7年前のある夜、子どもを寝かせてから、偶々つけたテレビで『プロジェクトX』を見てしまったからです。

「何なんこれ！！めっちゃめっちゃ格好ええやん！」

と感動した私は早速、別室にいた主人に、

「あんた、あんな格好ええことしてるん？」

と聞きました。テレビを見ていなかった主人は、いつもの通りいい加減に、

「ま～な～」

と答えました。

これは私にとって一大事です。

「世の中にこんな格好の良い人がたくさんいるとしたら、それを身近で見てやろう！」と、元来好奇心の塊のような私が思わぬわけがありません。ちょうど、末娘が幼稚園に入ったところでしたので、自分の時間が出来たことも好都合でした。

こうして測量士となり、それまでほとんど行くことの無かった事務所に、張り切って出勤することになったわけですが、これがなかなか・・・

まず、現場へ参ります。もちろんギニアではございません。奈良の山では鹿を見かけることはあっても、未だ『原住民』とは遭遇いたしておりません。

それならばと、内業をしてみます。これは思ったより根気のいる作業で『小人が夜中に作業



外業（平板測量）



外業（河川巡視点検）

をしてくれて、『喜んだ靴屋のおじさん』の気持ちが理解できるようになりました。

こうして書き出すと、本当はこの仕事があまり好きでは無いかのようですが、『地表面や近傍の相互関係や位置を確立したり、また座標や図などからその相対的な位置関係を地上に再現したりする科学技術』である測量という仕事は、男性・女性に関わらず、大切な子どもに誇れる素晴らしい職業だと心酔していたりもしております。



社内（チェック作業）



外業（仮BM設置測量）

私はこれからも、自然豊かで多くの大切な歴史遺産がたくさんあるこの地で、元来の測量という基本を大切にしながら、主人をはじめとする事務所の仲間たちと共に、日々進化する応用分野を学びつつ、この業務に従事していきたいと思っております。

そして、心の中で、未だに遭遇することのない『原住民』や、『夜中に図面を仕上げてくれる小人』に会える日を楽しみに、日々精進して参ります。



社内（CAD作業）